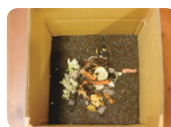


その他



コンポストの
使い方



▼ MazeMazeに
生ごみを入れる。



▼ まんべんなく
混ぜる。



コンポストキャップ
をすっぽりかぶせる。

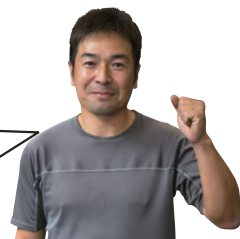
家庭でできる
生ごみの堆肥化で
豊かな生命の環境を後世に!!

この製品のこだわりを教えてください!

インタビュー

山本 幸裕
Yamamoto Yukihito

「環境に良いことを」と
思っても、大きな取組み
は難しい。台所の片隅に
ダンボールコンポストを
置けば、生ごみが減るだ
けでなく、資源の循環に
目が向く子どもたちも出
てきます。身近な取組み
で、豊かな環境を次の世
代につなげませんか。



台所で生ごみを堆肥化

ダンボール
コンポスト MazeMaze (まぜまぜ)

製造者：山本牧場

例えばこんな使い方

- ☐ 機械式コンポストに MazeMaze を
- ☐ 社員食堂で使うことで企業による社会貢献を
- ☐ 学校給食の生ごみを堆肥化し、
学級園などでの野菜作りに
- ☐ 災害時の避難所等での生ごみ処理に

宇和島市内で排出される牛糞とカニ殻から作られる山本牧場の堆肥は、野菜栽培などに最適な肥料として好評を博してきました。そうした技術から生まれたのが、ダンボールコンポスト用基材の「MazeMaze」です。家庭で生ごみを堆肥にすることで環境への負担軽減につながる、ダンボールコンポストに着目。基材は輸入品のピートモスが一般的ですが、リサイクル資源による基材の開発に取り組み、10年ほど前に製品化しました。市内の島しょ部で試験運用したところ、結果が良好だったため、宇和島市も講習会の開催などで利用を奨励しています。野菜ぎらいの児童も、この堆肥で育てた学級園の野菜を好んで食べるなど波及効果も現れ、台所の片隅でできる身近なエコ活動として利用が広がっています。

*1 ピートモス：ミズゴケ等が堆積、腐食化したスポンジ状の地下資源。
ロシア、シベリアなどで採取され、園芸用土や土壌改良材などに使われる。

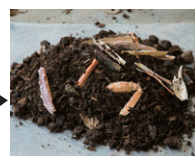
製造工程

① 牛糞・カニ殻



宇和島市内の酪農家から出る牛糞と、カニ加工場から出るカニ殻が原料。

② 混ぜて堆肥化



牛糞とカニ殻を混ぜ合わせ、切り返しを行うことで、2、3カ月後に堆肥となる。

③ もみ殻燐炭を混ぜ合わせる



発酵促進効果のあるもみ殻燐炭と堆肥を混ぜ合わせる。

④ 完成



もみ殻をドラム缶で燻蒸して燐炭を作る。

MazeMaze が生ごみの水分を吸収し、発酵を促進させる。

お問い合わせはコチラまで



事業所名：山本牧場
所在地：宇和島市津島町山財 4760
TEL・FAX：0895-32-3548
<https://sites.google.com/view/yamamotobokujyou>

代表者／代表 山本 孝一

事業内容／繁殖和牛牧場、放し飼い有精卵 販売、
マルハチ堆肥 製造・販売、
ダンボールコンポスト 製造・販売



仕様・販売価格等

フルセット ￥2,420 (税込)
MazeMaze ￥770 (税込)

※詳しくはホームページ又は左記までお問い合わせください。